



文京歩こう会・3月5日例会報告

新型コロナウイルスの影響で、日本国内はおろか、世界中に感染拡大等のニュースが報じられるようになってしまいました。今が正念場とのことで、予定されていた様々なイベントが中止に追い込まれ、今月から全国の学校には休校の要請が出されて卒業式もどうなるのかわからない、といったような不安な日々が続いています。しかしながら自宅待機してはコロナに打ち勝つ体力も養えません。というわけで文京歩こう会はしっかりとマスクを装着して、いつもより若干人気の少ない都内を今月も闊歩して参りました。



墨田区コースの最終回となる今回は両国駅発着です。大相撲も無観客試合を検討するか否か、という状況にあるようですね…。本当に早く事態が収束して欲しいものです。国技会と江戸東京博物館を見ながら東に進むと比較的新しい銀色の建物が現れます。こちらは2016年に完成したすみだ北斎美術館です。北側に面した公園にはまばらに子どもたちの姿がちらほら。学校がお休みで平日の昼間に面倒を見なければならない親も大変です。早く収束して欲しい…。

さらに進んで、先月も歩いた大横川親水公園に入ります。こちらでもお父さんと遊ぶ子供の姿が…。子供は元気！ですね。公園内にはテニスコートもあり、練習に励む方々の姿。早くこうした普通の風景が戻って欲しい！ですね。

新大橋通りで西に向かうと、交差点そばに銀色のモニュメントがあります。こちらは長谷川平蔵・遠山金四郎屋敷跡とのこと。さすが墨田区、江戸っぽい史跡があるある～という感じです。

途中道路脇にある小さな公園で小休止してから残り1.5kmを歩きます。もうすぐゴールというところにあるのは江島杉山神社です。門構えが重厚な印象で、規模は大きくはないのですが、威厳を感じる社でした。神社を抜けて、11時半くらいに全員無事ゴールしました。お疲れ様でした！次回は4/9(木)江東区コースのスタートです。皆さまのご参加お待ちしております。

